

県政特集 県産農産物を活用した学校給食



鹿沼市立北押原小学校の給食の様子。地元のボランティアの皆さんが、空き教室を明るいうランチルームに改装。子どもたちは「給食大スキ!」と残さず食べていました。

「献立をつくる時は、決められた予算の中で、旬の素材を生かした給食づくりを心がけています。また、その日に使われた食材の知識も子どもたちに教えています。鹿沼特産のニラやいちごなどは、食べるだけでなく郷土の産業として理解して欲しいと思います。地元農産物は生きた教材と言えますね」と話します。このほか北押原小学校では、家庭や地域と連携

今月二十、二十一日は県産農産物活用学校給食デー。この日は一斉に、県内の小中学校で、地元の農産物を使った給食が実施されます。鹿沼市では、昨年度から旬の農産物を安定して学校に供給するため、地元の公設市場とJAかみつが活用した新たな流通システムをつくりました。取材した北押原小学校のこの日の献立は、牛井とキムチあえ。米、ニラ、こんにゃく、きゅうりなど、たくさん地元の食材が使われています。学校栄養職員の大西さんは

地元の農産物をおいしく学びます



循環システム研究会の皆さん。この会が出来てから農家間の交流が増えました。品質の良いものを作るための情報交換も

「献立をつくる時は、決められた予算の中で、旬の素材を生かした給食づくりを心がけています。また、その日に使われた食材の知識も子どもたちに教えています。鹿沼特産のニラやいちごなどは、食べるだけでなく郷土の産業として理解して欲しいと思います。地元農産物は生きた教材と言えますね」と話します。このほか北押原小学校では、家庭や地域と連携

子どもたちが安心して食べられるものを

芳賀町では、飲食店や工業団地、学校などから出た生ゴミで堆肥をつくり、それを利用して生産した農産物を学校給食に提供しています。地元の農家約二十軒で構成された「循環システム研究会」が中心となって農産物をつくり、商工会の事務局を通じて小中学校へ配送しています。研究会の会長の手塚さんは「給食用の野菜は、朝早く収穫して規格をそろえるなど手

食を学んで豊かな心を育もう

子どもは、食育の推進ボランティアとして正しい知識を持ち、食の大切さを学び、好ましい食習慣を身につけることを「食育」といいます。食育は食の知識だけでなく、食べ物を育んだ水や土、太陽などの自然の恵み、さらに地元の風土や農業などを理解し、生命の大切さを感じてもらおう教育でもあります。県では、子どもたちが学校給食や農業体験などを通して楽しく食と農について学び、さらに豊かな心を育むことができるよう、「食育」をすすめていきたいと考えています。

とちぎ 県民だより 10 2004 月号 編集・発行 栃木県広報課 平成16年10月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160 栃木県のホームページ http://www.pref.tochigi.jp/

栃木県の人口 (9月1日現在) 2,014,438人 (前月比+649人、前年同月比+2,987人) ◎男1,000,100人 ◎女1,014,338人 ◎世帯数706,365世帯 栃木県毎月人口推計速報

学校給食で 地元のおいしさ いただきます!



高根沢町立東小中学校で行っている稲刈り体験

脱穀も自分たちで JAしおのや高根沢地区青年部の皆さんからのメッセージ 学校近くの農家が田んぼを提供し、3年生から6年生までの子どもたちが、5月の田植えと9月の稲刈りを体験しています。農作業は初めての子どもが多いですね。こういった体験で、子どもたちが少しでも農業に興味を持つようになればうれしいです。

目次 2面特集 子どもの居場所づくり 地域の大人の力を結集し 子どもの居場所づくり 3面ミニ特集 とちぎファームフェスタ ふるさと散歩 スポーツの秋。 運動でいい汗流そう編 4面情報 栃木県からのお知らせ 文化情報・募集・催し ほか 花歳時記(リンドウ)

食べることは生きていく基本 なぜ、今、食育が必要なのでしょう 食育推進ボランティアの方へうかがいました 不規則で偏った食事や間食のとり過ぎなど、子どもの食生活の乱れが問題になっています。また、飽食の時代といわれる現代は、大人も子どもも食への関心が薄れてきています。食べることは生きていく基本。自分の体を良く知り、食べることを大切にするには、生きる力を身につけることとなります。 私は学校での食育の目標を「何でも食べる」「自分の体調に合わせた食事を選ぶ」「楽しく感謝して食べる」としています。頭から入れる知識はなかなか身に付きませんが、体験することは大人になって心に残るもの。こうした食育の考え方を、学校だけでなく家庭や地域にもつなげていきたいですね。 学校栄養士会 会長 駒場啓子さん

◇問合せ 県経済流通課 TEL 028-623-1229



# 地域の大人の力を結集し 子どもの居場所づくり

地域は、子どもが安心して遊んだり、学んだりできる一番身近な場所です。県内には、地域の特色を生かしたさまざまな子どもの居場所(活動拠点)が続々と誕生しています。

## 子どもと大人のふれあいの場

子どもの心を豊かに育てるためには、学校生活だけでなく家族や地域の人々とふれあうことが大切です。子どもに放課後や週末を楽しく過ごしてもらおうため、学校や公民館のような身近な場所を開放し、大人と交流ができる子どものための居場所づくりをすすめています。

県では今年四月「とちぎ地域・家庭教育活性化協議会」を設置しました。この協議会を地域の大人の力を結集して

子どもをみんなで育てていくために、子どもの居場所の在り方などを検討し、各市町村の具体的な取り組みを支援していくものです。

現在、県内の十九市町・四十八カ所の地域で子どものための居場所を開いています。そこでは、子どもと大人が一緒に遊んだり、スポーツや文化活動を楽しんだり、地域の人材や組織の力を結集して、さまざまな体験活動や交流活動などを行っています。こうした子どもの居場所づくりをすすめていく、県内各地のさまざまな取り組みを紹介していきます。

## 空き店舗で居場所づくり

「スマイルはうす」


今市 空き店舗



十月二日、今市市内の空き店舗に子どもの居場所「スマイルはうす」がオープンしました。この日に向けて準備を続けてきたのが「子どもと大人のいっしょ場所検討委員会」の皆さん。この委員会は、子ども委員や大人委員、専門家などで構成。大人委員の皆さんは、市が開講した生涯学習まちづくりコーディネーター養成講座を受講した方々です。委員会では子どもの居場所の在り方や運営の方法などについて話し合い、市民の視点を取り入れた子どもの居場所づくりをすすめてきました。

「空き店舗を利用するこのように取り組みは県内でも珍しいと言われています。ここは立地条件が最高。買い物にきた時など、その人が利用しやすい形でみんなのいっしょ場所にしていきたい」と大人委員の皆さんは話します。

「スマイルはうす」は、すべての子どもが気軽に来ることが出来る場所として開放されます。



**子どもを孤立させないで**  
「とちぎ地域・家庭教育活性化協議会」会長に子どもの居場所づくりについてお聞きしました

作新学院大学 女子短期大学部 加藤 千佐子教授

現在子どもは、大変孤立化しやすい危機的環境にいます。特に学校が週5日制なので、子どもの土曜日の過ごし方がとても心配です。子どもを取り巻く、家庭、地域、学校、職場、この4つが連携して社会全体で子どもを育てることが大切。子どもは、人とふれあうことで、人と人のかかわり方を知ることができます。

この事業は、放課後や休日に子どもが集まる場所をつくる事業。子どもから見ればこの場所は、無条件に自分を受け入れてくれる場所。大人は子どもの安全を見守りながら、子どもと一緒に遊びます。子ども同士、大人同士、子どもと大人同士の交流を深めながら、子どもが自然に集まるような居場所を地域の実情に合わせてつくっていくことが大切。子どもも企画に参加して、子どもの意見を取り入れながら、居心地のいい場所がたくさんできるといいですね。



「スマイルはうす」の看板設置式の様子。毎週土曜日午後1時30分から7時までやっています

子ども委員会で「スマイルはうす」と名付けました。命名した伊澤さん(高3)は「みんなが笑顔になる場所にという思いをこめました」と話します



## 公民館で居場所づくり

「土曜体験ひろば」

小山 公民館

小山市内の間々田公民館には、毎月第二・四土曜日に周囲の子どもたちと地区のボラ

ンティアが集まります。活動のメニューは、ベーゴマなど昔の遊びや囲碁・将棋、卓球、リサイクル用品を利用した小物作りなど。

「どんな年代の子どもでも一緒にできるものを企画します。ここには特別なルールはありません。子どもは自分でやりたいことを見つけて過ごしています。ただ楽しむだけでなく、何かをつくったり、覚えてもらいたい、覚えたりしてもらいたいですね。もちろん、教える側も勉強が必要」と話すのはボランティアの益子さん。



囲碁を習っています。真剣な表情

子どもたちは「家で遊ぶより、ここの方がいろいろあって楽しい」と笑顔。事務局の方は、「ここは働く親が安心して子どもたちを預けられる場所になっています。これからは、親も一緒に参加できるようなイベントもやっていきたいですね」と意欲を話します。

子どもだけでなく、地域のさまざまな方が気軽に遊びに来ることが出来る場所。そんな居場所づくりをすすめています。



チラシを利用した小物作り。コツを教わりながらチラシを構状に。「次回はこれで家をつくりたい」と子どもたち

## 地域ぐるみで居場所づくり

「地域子ども教室」

上三川 ミュニティセンター

上三川町の本郷北コミュニティセンターでは、放課後や週末、地域の子どもと大人が、遊びやものづくりなどを通して交流する「地域子ども教室」を開催しています。

取材したこの日は、地域の郷土芸能である新清流太鼓の練習。指導する吉沢さんは「練習には親子で参加する方もいますが、大人よりも子どもの方がリズム感もよく、覚えも早い」と話します。子どもからは「初めは知らない人ばかりでしたが、学校の友達を誘って仲間が増えたら、すごく楽しい」との声。

実行委員長の小倉さんは「地域の皆さんが気軽に集まることが出来る場所として、積極的に開放していきたい。これからは、参加の少ない中



指導者の吉沢さんと鈴木さん(中央)が、子どもから大人までやさしく指導します



新清流太鼓の練習の様子。子どもと一緒に大人も活動しています。今年7月から毎週土曜日開催しています

◇問合せ 県生涯学習課 TEL 028162313404



ふるさと散歩  
スポーツの秋  
運動でいい汗流そう編

県立県南体育館

小山市外城371-1  
☎0285-21-0021

●体育館、剣道場、柔道場、トレーニング室、幼児体育室を完備。トレーニング室は事前に講習を受講してください



さまざまな運動ができます。電話でご相談を

県立温水プール館(県南体育館のとなり)

☎0285-22-4617

大人600円、高校生以下300円  
50m10コースと25m6コースの公認プールが併設の温水プール。どなたでも気軽にご利用ください



※このほか、県内には2カ所の県立体育館があります

●栃木県体育館 宇都宮市中戸祭1-6-3 ☎028-622-4201

●体育館、屋内温水プール、柔剣道場、弓道場

●県立県北体育館 大田原市美原3-2-62 ☎0287-22-8012

●体育館、柔剣道場、トレーニング室、幼児体育室

日光霧降スケートセンター

日光市所野2854番地先

☎0288-54-2401

●屋外リンク

11/23(火)~2/27(日)

大人1,500円、小中学生800円

●全400m公認標準ダブルトラックの屋外リンク。晴れた日に日光の大自然の中で気持ち良く滑ってみよう



初めての方でもスケート教室があるので安心

●屋内リンク 7月~5月上旬まで

大人1,280円、小中学生640円

●全国でも数少ない通年型屋内スケートリンク。アイスホッケーアジアリーグの試合も開催されています



帽子と手袋を忘れずに

鬼怒グリーンパーク

高根沢町宝積寺86-1

☎028-675-1909

●野球場、サッカー場、テニスコートのほか、水上アスレチックや冒険の森、お花畑など親子で楽しめる施設もあります



3haのコスモ畑。今月は一面ピンク色に

●県民ゴルフ場 ☎028-675-7222

鬼怒川の清流沿いにあり、日光連山や高原山を眺めながらゴルフを楽しめます。18ホール、パー72、6,609ヤードの本格派ゴルフ場です



ゴルフ場は年中無休

●大会のお知らせ

- ①11/3(水)支配人杯
- ②11/23(火)友の会月例杯③12/12(日)友の会月例杯
- ④12/23(木)公営企業管理者杯

※先着120名、参加料1,000円です。豪華賞品もあります

とちぎ健康づくりセンター

宇都宮市駒生町3337-1

☎028-623-5858

●温水プールやトレーニング室、ランニングデッキがあります

●楽しく体のことを学べる健康科学展示室もあります(入場無料)



●エアロビクスやヨーガ、太極拳などの講座や、栄養や運動を学ぶ健康教室などたくさんのメニューがあります

●ヨーガ講座 ①12/14-21

●エアロビクス講座 ①11/9-16②11/30、12/7 講座のようす

●レベル別水泳講座 ①11/5-12②11/19-26③12/3-10

●睡眠コントロール講座 ①11/27、12/11

※施設の利用や講座の受講には、事前に健康度測定や体力測定が必要な場合がありますのでお問合せください



とちぎは 生乳生産量全国第2位!

ご存じですか?

栃木県は全国有数の酪農県。この酪農と乳製品の魅力を紹介するイベントを開催します

ホルスタイン種

黒白の斑紋が特徴。性質は温和で、年間7,000~8,000kgの生乳を生産します。日本で飼育されている乳牛の99%を占めています



二種類の乳用牛が集合

ジャージー種

淡褐色から黒褐色の毛色が特徴。性質は活発で年間5,000kgの生乳を生産します。乳脂肪分の含有量が高いため、乳製品に適しています



県内の乳用牛が大集合! 楽しいイベント盛りだくさん!!

~第17回栃木県ホルスタイン共進会・第1回栃木県ジャージー共進会~

県内の優秀な乳用牛135頭が集合し、審査会を行います。どなたでも見学できますので、ぜひご覧ください

●日時 11月3日(水・祝)午前9時~午後4時

●会場 とちぎファームフェスタ2005会場

(壬生町羽生田)

内容

●メインステージ

午前の部 壬生町立羽生田小学校全校合奏  
郷土芸能(円仁太鼓、西那須野疏水太鼓)  
ファームフェスタPRステージ①

午後の部 宇都宮ジャズ  
ファームフェスタPRステージ②

●バターづくり体験①午前11時30分~②午後2時~

●搾乳体験 ①午後0時30分~②午後2時~

●牛乳料理試食

※このほか、酪農と牛乳・乳製品のPR、農業機械・酪農機械展示、子ども向け遊具(ふわふわ)などもあります

●入場無料

◇問合せ

(審査会関係) 栃木県酪農業協同組合連合会

☎028-664-3511

(イベント関係) 第12回全日本ホルスタイン共進会栃木県実行委員会

☎028-623-2587



交通アクセス 鹿沼ICまたは都賀ICから8km(車で15分)



全国で5年に一度行われるファームフェスタを栃木県で開催します。全国各地で選抜された乳用牛360頭が大集合! みんなが参加できる各種イベントも企画中です。お楽しみに!

来年開催!



畑の横に準備された地図を確認されながら、飼料用トウモロコシ畑をご覧になる両陛下

九月十七日(二十一日)、天皇皇后両陛下は、ご静養のため那須御用邸に滞在されました。十七日、黒磯市で酪農を営む小針勇さん宅を訪問。乳牛が飼育されている牛舎などをご視察されました。小針さんは「乳牛生産で本州一という黒磯市の酪農を知っていただき光栄です」と話されていました。

県政トピックス



「交通安全の火」をトーチに点火した後、宇都宮市内をリレーし、交通安全を呼びかけました

「秋の交通安全県民総ぐるみ運動」に先駆け、九月十六日、「交通安全の火」分火式が栃木会館前で行われました。これは「交通安全の火」を県内の市町村に分火して、交通安全思想の普及をめざすもの。式では、宇都宮市立旭中学校の生徒が誓いの言葉を朗読して、「交通安全の火」のリレーを行いました。

「交通安全の火」分火式



若者の雇用問題に詳しい小杉礼子さんをコーディネーターとしたパネルディスカッションのようす

次に、「若者と企業のミスマッチの解消に向けて」をテーマにパネルディスカッションが行われ、進路選択の在り方や企業が期待する人材像などについて活発な意見交換が行われました。

九月十五日、県総合文化センターで若者の雇用問題を考える「ヤングフォーラム」を開催しました。まず慶応大学の樋口美雄教授が「若年者雇用の現状と課題について」をテーマに基調講演を行い、高校生など約四百人を前に、職業能力を高めることの重要性を訴えました。

「ヤングフォーラム」を開催





リンドウ(リンドウ科)

秋の野山の代表的草花。その紫色は「ゲンチアナ・バイオレット」と呼ばれ、染料に使用されることもあります。那須の野山にあるリンドウは「エソリンドウ」という別種です。

ウォッチングポイント

里山の明るい雑木林の林床やスキの生える荒地などで見つけられます。見頃は10月下旬まで。



県民の森「森の集い」

- ◎好評！リース&バスケット
●ツル伐りを体験し、リースやバスケットを作ってみよう(初心者対象)
●10/28②11/12③11/25④12/11
※④は親子参加
●定員 各回先着20名(10/15から受付)
◎森でのんびりティータイム
●アウトドアクッキングや野外ゲームを楽しもう
●11/3(水) 午前9時～午後3時
●定員 先着20名(10/21から受付)
■県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

日光自然博物館の催し

- ◎初心者バードウォッチング、おまけつき
●初冬の千手ヶ浜でバードウォッチング体験。すこいやつにあえるかも?
●11/27(土) 午前9時30分～午後3時
●定員 20名
●参加費 大人500円、子ども250円
●申込締切 11月13日(土)
■日光自然博物館 ☎0288-55-0880

ながかわ水遊園秋季釣り大会

- えさ釣りとルアー釣りの部にわかれて総重量を競います
●11/20(土) 午前9時30分～午後3時
●定員 各部先着40～50名
●参加費 えさ釣り(一般)2,500円ほか
■同園 ☎0287-98-3055

とちぎ海浜自然の家催し

- ◎冬の海を体験しよう
●冬の海や日の出の美しさを体験。干物づくりや貝殻細工なども
●11/27～28②12/4～5③12/11～12
※いずれも土・日曜、1泊2日
●定員 先着15家族程度(要申込み)
◎親子凧作り教室
●親子で凧を作り、凧揚げを楽しもう
●平成17年1月8日(土)～9日(日)1泊2日
●定員 先着15家族程度(要申込み)
■とちぎ海浜自然の家(茨城県旭村) ☎0291-37-4004

ふるさと栃木フェア2004

ふるさと栃木を感じて！とことん栃木を楽しもう！

- 県内特産物の展示・販売や観光の紹介、農産物販売、温泉体験コーナーなど
●10/22(金)・23(土)・24(日)
午前10時～午後5時(24日は午後4時まで)
●会場 マロニエプラザ
●入場無料
■県観光交流課 ☎028-623-3305

同時開催「食と農の郷とちぎウィーク」イベント

- 食と農に関する相談コーナーや食生活診断、ゲームや〇×クイズなど楽しいイベント盛りだくさん！
■県農政課 ☎028-623-2284

文化情報 子ども総合科学館
宇都宮市西川田町567
☎028-659-5555 ●月 第4木曜

- 児童館フェア「わいわい遊びの屋台村」10/16(土)・17(日)
午前10時～午後3時30分 ●県内の児童館が大集合！工作や遊びの屋台で楽しみましょう
●プラネタリウム特別番組「星空さんぽ」11/13(土)午後3時～
●秋の星座の探し方と「しし座流星群」などの解説をします
●ミニ工作室
「コマを作って遊ぼう」11/13(土)①午前11時～②午後2時30分～
●対象 小学生以上 ●定員 各回30名 ●ボール紙で簡単、カラフルなコマをつくります
●科学技術コンクール「チャレンジ・ジ・トゥ・ザ・リミット」11/6(土)
中学生部門 11/13(土)高校生部門 ●県内の中高生が自作した車で白熱の競技を繰り広げます

文化情報 県立美術館
宇都宮市桜4-2-7
☎028-621-3566 ●月曜日

- 刑部人展
一昭和紀行一
●10/24(日)～11/28(日) ●都賀町出身の刑部人(1906～1978)は日本各地を旅し、のびやかな筆でその風景を描きました。油彩画86点により、その画業を回顧します
刑部人「断崖」1950年

文化情報 県立博物館
宇都宮市睦町2-2
☎028-634-1312 ●月曜日

- 企画展
「大関増裕
一動乱の幕末となぞの死一」
●11/23(火)まで開催中
●幕末の黒羽藩主大関増裕が行った軍制改革や西洋技術導入に関する資料を展示します
●火山灰の鉱物を観察しよう
●11/7(日)午前10時～ ●対象 小中高校生 ●参加料 100円
●10/28(木)までに往復ハガキで申込み
●映画会「一休さん」ほか ●10/24(日)午後2時～ ●参加無料

文化情報 県総合文化センター
宇都宮市本町1-8
☎028-643-1010

- スロヴァキア国立歌劇場オペラ「椿姫」11/10(水)午後6時30分開演
●「歌手の故郷」とも呼ばれる名門歌劇場160名による引越講演 ●好評発売中
●神尾真由子ヴァイオリン・リサイタル
●11/23(火・祝)午後4時開演 ●ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第9番 イ長調「クワイツェル」ほか ●好評発売中
●モーツァルト3大オペラのアリアとアヴェ・マリア ワルシヤ室内合奏団 12/17(金)午後6時30分開演 ●好評発売中

栃木県のお知らせ

身体障害者用駐車場 身体障害者用トイレ
オストメイト対応トイレ

募集

新しい有権者からの選挙啓発ラジオCM企画を募集します
●対象 県内に在住・通勤・通学する18歳から29歳までの方 ●募集締切 12月10日(金) ●応募方法など詳細は問合せを
■栃木県選挙管理委員会 ☎028-623-2126

とちぎ花のまちづくりコンクール
●花や緑による美しい景観づくりなどの活動を募集しています ●最優秀賞は賞金3万円、応募者全員に記念品を贈呈します ●応募方法など詳細は問合せを ●募集締切 10月31日(日)
■県生産振興課 ☎028-623-2329

青年海外協力隊 募集&報告会
◎ボランティア募集 ●開発途上で活動する青年海外協力隊とシニア海外ボランティアを募集します ●募集締切 11月16日(火) ●募集説明会 10/23(土)宇都宮・11/6(土)小山
◎活動報告会 ●10月31日(日)午後1時～ ●とちぎ国際交流センター(宇都宮市) ●青年海外協力隊OBからの報告など ●交流会やパネル展示も
■県国際交流課 ☎028-623-2198

催し・講座

クリーンアップフェア2004
●環境に関する展示やゲーム大会など ●10月23日(土)・24日(日)午前9時30分～午後4時30分 ●県子ども総合科学館 ●当日直接会場へ
■県環境政策課 ☎028-623-3187

とちぎ「ものづくりフェスタ」2004
●ものづくり技能競技大会、体験教室など ●11月13日(土)午前9時～ ●県央高等産業技術学校 ●県職業能力開発課 ☎028-623-3235

栃木県技能展
●建築大工、左官、塗装などの技能士による製作品の展示・実演など ●10月16日(土)・17日(日) ●宇都宮市オリオン通り商店街アーケード区間 ●県職業能力開発課 ☎028-623-3237

木造りの家ノウハウ習得講座
●11月7日(日)午前9時～午後4時 ●建築現場を見学しながら、木造住宅の特徴等を専門家が解説 ●県北・県央・県南の各地区で開催 ●定員 各先着50名 ●申込締切 10月25日(月)
■栃木県木材需要拡大協議会 ☎028-652-3687

information とちぎテレビ 県の広報番組

Table with columns for program name, date, and time. Includes 'クローズアップとちぎ' and 'なるほど!とちぎ'.

下水道フェスティバル

- 各浄化センターで施設の公開や楽しいイベントを開催します ●入場無料
◎巴波川浄化センター(栃木市) ☎0282-22-5322
●10月21日(木)午前10時～午後1時
◎県央浄化センター(上三川町) ☎0285-53-6104
●10月23日(土)午前10時～午後1時30分
◎秋山川浄化センター(佐野市) ☎0283-23-1120
●10月30日(土)午前10時～午後2時

農業試験場黒磯分場公開デー

- 10月19日(火)午前9時30分～午後2時30分
●試験研究の展示、園芸相談、野菜の即売、スタンプラリーなど
■同試験場 ☎0287-62-0209

お薬相談・展示会

- 10月30日(土)・31日(日)東武宇都宮百貨店5階イベントプラザ ●薬や健康食品などの相談、ちびっ子調剤体験コーナーなど ●参加無料
■県業務課 ☎028-623-3118

栃木県芸術祭

- 【美術展】10月23日(土)～11月2日(火)、(邦楽)10月23日(土)午前10時20分～、【吟詠剣詩舞】10月24日(日)午前10時～、【演劇】11月3日(水・祝)午後1時30分～、【音楽】11月7日(日)午前10時～【バレエ】11月14日(日)午後1時30分～、【謡曲】11月21日(日)午前10時～、【民謡民舞】11月23日(火・祝)午前10時～ ●会場など詳細は問合せを
■栃木県文化協会 ☎028-643-5288

岡本台病院ふれあいまつり

- 10月23日(土)午前10時～午後3時 ●会場 同病院(河内町) ●模擬店、フリーマーケット、アルコールセミナー、医療・生活相談ほか ●入場無料
■同病院 ☎028-673-2211

出会い、ふれあいのつどい

- 身体障害者の方が広く交際の機会を得られるよう交流会を開催します ●11月28日(日)午前9時30分～午後3時 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●対象 県内在住の方で結婚を希望されている50歳以下の方 ●参加無料 ●定員 先着30名 ●募集締切 10月31日(日)
■栃木県身体障害者総合相談所 ☎028-623-6353(FAX兼用)

フェスタinパーティ2004

- 11月13日(土)・14日(日)午前10時～午後3時30分 ●ワークショップや展示など ●とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

高齢者の就業のための講習会

- 県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179
●対象 60歳代前半の求職者 ●受講無料 ※テキスト代は受講者負担 ●定員 各20名
◎警備業務技能講習
●11月9日(火)～17日(水)・西那須野町 ●申込締切 10月29日(金)
◎ビルメンテナンス講習
●11月15日(月)～19日(金)・栃木市 ●申込締切 11月5日(金)

栃木県児童生徒発明工夫展覧会

- 子どもたちが創意・工夫を凝らして作成した作品を展示 ●10月29日(金)～31日(日)午前9時30分～午後4時30分 ●会場 県子ども総合科学館 ●県総合教育センター ☎028-665-7204

栃木県読書グループ大会

- 夏目漱石著「三四郎」をテキストに意見交換会や専門研究家の講演など ●11月25日(木)午前10時～午後3時 ●会場 県立図書館 ●定員 先着50名
■同館 ☎028-622-5113

パソコンで年賀状をつくろう

- 【芳賀青年の家 ☎0285-72-2273】
●11月14日(日)午前10時～午後3時 ●対象 20歳以上の方 ●受講料 1,600円 ●定員 19名
【太平少年自然の家 ☎0282-24-8551】
●11月20日(土)午前9時～午後4時 ●対象 日本語入力ができる小学生以上とその保護者 ●受講料 1,000円 ●定員 17名

NPO・ボランティア理解促進講座

- 10月31日(日)午後1時～4時30分 ●那須野が原博物館(西那須野町) ●テーマ「NPO・ボランティアと地域をコーディネートする」
●受講無料 ●当日直接会場へ
■NPOコンソーシアム足利 ☎0284-44-3343

案内

不動産取引に関する法律相談

- 10月21日・11月18日・12月16日 ※いずれも木曜 午後1時30分～4時 ●県庁東庁舎2号館
■県住宅課 ☎028-623-2488

骨髄バンク登録にご協力を!

- ◎登録会 ●10月16日(土)衛生福祉大学校(宇都宮市) ●10月24日(日)栃木市健康福祉センター ●県民のつどい ●10月31日(日)とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●映画上映・講演・相談会など
■県業務課 ☎028-623-3119

臓器移植街頭キャンペーンのお知らせ

- 10月17日(日)午前11時～午後1時 ●宇都宮市パルコ西口 ●臓器提供意志表示カード配布や腎臓病等の無料医療相談などを実施します
■県健康増進課 ☎028-623-3086

21世紀成年者縦断調査にご協力を

- 結婚・出産・就業等の実態や意識を調査します ●調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします ●調査期間 12月上旬まで
■県健康増進課 ☎028-623-3095

とちぎ県民だより 9月号訂正のお知らせ

- 先月号でご紹介しましたテレホン児童相談の電話番号が誤りでした。お詫びして訂正いたします
◎テレホン児童相談 ☎028-665-7788

県政ひとくちメモ

- 毎週木曜 「イブニング6」内 18:13頃～
10月21日 クリーンアップフェア
28日 改正道路交通法
11月4日 農大祭(11/13・14)
11日 火災予防運動実施中

とちぎ教育新事情

- 毎週土曜 17:30～17:50
(再)月曜 12:05～12:25
10月16日 いきいき栃木っ子3あい運動
23日 レッツスポーツ!
30日 多様な教育的ニーズに応じて
11月6日 定時制通信制文化発表会
13日 子どもの読書活動推進